

イタリアンライグラスの新品種「ミナミアオバ」の育成と栽培適地

松岡秀道・*小田俊光・*横畠吉彦・*中島敏男・*木下東三・**寺田康道
(九州農業試験場・*山口県農業試験場・**北海道農業試験場)

Hidemichi MATSUOKA, Toshimitsu ODA, Yoshihiko YOKOHATA, Toshio NAKASHIMA,
Tozo KINOSHITA and Yasumichi TERADA : New Italianryegrass Cultivar
"Minamiaoba" and Recommendable Regions for Cultivation

イタリアンライグラスは暖地・温暖地を主とした代表的な寒地型牧草であり、トウモロコシとの組合せではトウモロコシの安定多収を図るため極早生イタリアンライグラスを利用する要望が多くなっている。ところが現在極早生品種はミナミワセとサクラワセが流通しているにすぎず、これより一層多収で冠さび病や耐寒性に強い品種の育成が望まれていた。

1. 来歴及び育成経過

暖地での早春の旺盛な生育と冠さび病抵抗性及び耐寒性を備えた極短期利用型で、かつ水稻や1年生の暖地型牧草・夏作飼料作物の前作に適した多収性品種の育成を育種目標として、1976年にミナミワセ、ワセユタカ、W : Florida R.R.から成る交配基礎集団を養成した。F₁~F₃世代は母系選抜、F₄~F₇世代は集団選抜を行い、このうちF₆とF₇世代では冠さび病の幼苗接種・選抜を実施した。1984~87年に「山系21号」の系統名で系適・特検を実施し、'88年にイタリアンライグラス農林12号「ミナミアオバ」として命名登録された。

2. 特性の概要

1) 生態的・形態的特性 出穂は「ミナミワセ」、「サクラワセ」とほぼ同時期で極早生に属する。冠さび病抵抗性は強く既存の最強品種「エース」と同程度で、「ミナミワセ」や「サクラワセ」より強い。耐寒性と越冬性は弱に属するが「ミナミワセ」より強く「サクラワセ」と同程度である。栽培跡地の圃場残存根量は少なく「ミナミワセ」と同程度である。草丈は「ミナミワセ」より高く、葉身も茎径も大きい。草型は直立型で草姿は直葉型である。

2) 収量性 早播きによる増収効果が大きく、年内刈収量は「ミナミワセ」より20%以上、「サクラワセ」より15%以上の多収となる。再生が良いため春1番草と春2番草の収量も多く、総収量も極短期収量も「ミナミワセ」よりも増収となる。

3. 適地及び栽培利用上の留意点

冬期(旬別平均気温が5℃以下の期間)の積算温度が200℃以上で冬期の日数が80日以内、かつ積雪量の少ない地域での栽培に適する。栽培適地は高冷地を除く九州、四国、中国、の全域と東海・近畿、関東南部の太平洋沿岸である。極端な早播きはいもち病の被害を受ける恐れがあるため避ける。

第1表 冠さび病の幼苗検定

系統名	1984年	1986年	平均
	発病程度	発病程度	発病程度
ミナミアオバ	1.53	0.97	1.25
ミナミワセ	3.33	3.10	3.22
サクラワセ	—	2.77	2.77
山育130号	0.31	0.04	0.18
山育131号	3.81	3.58	3.70
エース	—	0.95	0.95

注) 発病程度: 0 (無) - (5 (甚))

播種: 1984年9月13日, 接種: 10月15日, 検定: 10月31日

1986年9月22日, 接種: 10月23日, 検定: 11月12日

第2表 形態的特性 (育成地)

形質	調査月日	平均値			備考
		ミナミワセ	ミナミワセ	サクラワセ	
草型	2.19	1.7	2.3	3.3	1 (直立) - 5 (ほ状)
草勢	2.19	2.3	2.7	2.6	1 (良) - 5 (不良)
草丈	4.16	97	79	93	cm 開花期
稈長	5.15	102	86	98	cm
穂長	5.15	28.8	25.5	27.0	cm
稈径	5.15	3.7	3.2	3.7	mm 基部
葉身長	5.15	19.4	17.2	18.5	cm 止葉
葉幅	5.15	0.89	0.78	0.70	cm 止葉
穂数	5.15	148	142	143	1個体当り本数
小穂数	5.15	21	20	21	1穂当り個数
芒の長さ	5.27	7.2	6.2	—	mm
千粒重	6.29	3.45	2.69	2.85	g

注) 播種: 1986年9月20日

第3表 極短期乾物収量のミナミワセ対比

年次	沖縄	宮崎	長崎	香川	鳥取	山口	神奈川
1年目	113	116	94	106	106	99	106
2年目	103	102	101	100	98	117	108
3年目	100	115	104	97	106	100	101
平均	105	111	100	101	103	105	105